



学校便り

光八小HP



臨時号

令和8年3月9日
練馬区立光が丘第八小学校
校長 窪田 尚子

笑顔かがやく光っ子・みんなで育てる光っ子

令和7年度「教育アンケート」の結果報告

今年度も、本校の教育活動にご理解とご協力をいただき、ありがとうございました。

児童、保護者の皆様にご協力いただきました「教育アンケート」の結果をお知らせいたします。この結果は、2月に開催した学校評議員会で報告し、学校評議員の皆様からご意見をいただきました。概要となりますが、ご報告いたします。

この結果を次年度の教育活動に生かし、充実を図ってまいります。

〈評価方法〉

- ・4段階及び「わからない」で評価
- ・上から、児童・保護者・教員
- ・左から、あてはまる・ほぼあてはまる・あまりあてはまらない・あてはまらない・わからない

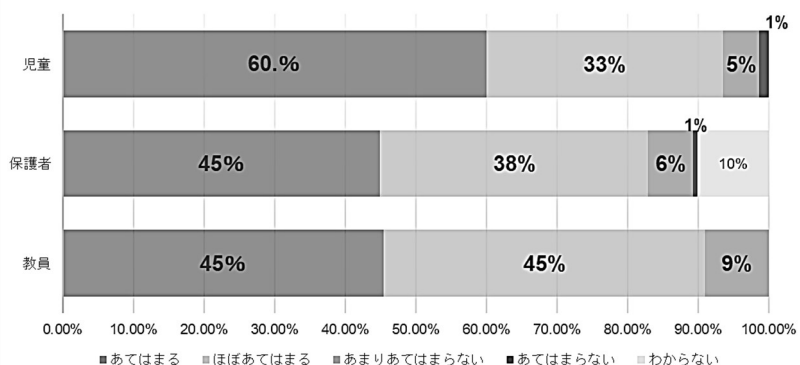
結果

回答率は、三者とも80%を上回った。保護者の「わからない」の回答が10%あった。

次年度への改善策

引き続き校内研修等の充実を図り、「わかった」「できた」が溢れる授業に向けて取り組んでまいります。また、学校ホームページの活用や、授業公開の機会を設ける等を検討し、保護者の皆様に子供たちの学習の様子を伝える機会を増やしていきます。

①授業の工夫



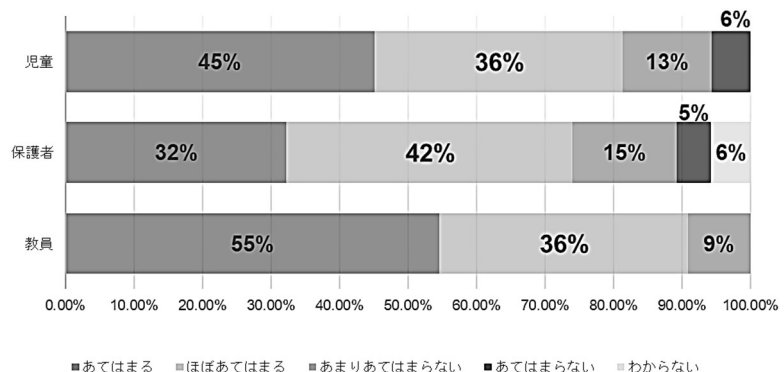
結果

教員と保護者間において「あてはまる」の回答に23%の差があった。また、児童・保護者の6%が、「あてはまらない」と回答した。

次年度への改善策

「書く」ことの学習効果や、デジタル教材のよさを生かし、家庭における学習習慣の形成に向け、発達段階に応じた課題の適量について見直します。

②家庭学習の取組



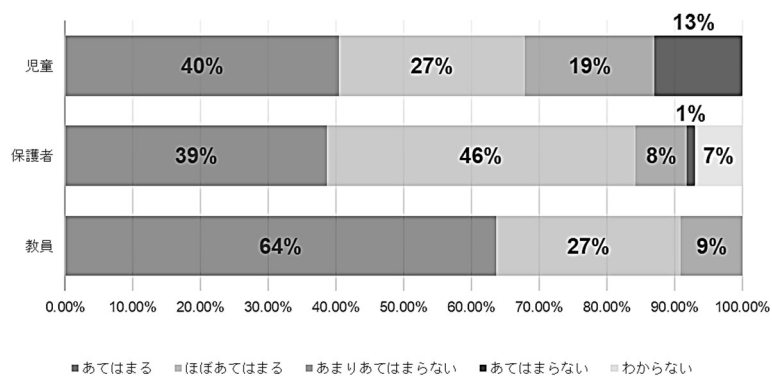
結果

教員と児童・保護者間において「あてはまる」の回答に24～25%の差があった。また、児童の13%が「あてはまらない」と回答した。

次年度への改善策

読書旬間における取組などを活用し、多様な子供たちと本との出会いの機会を検討してまいります。また、学年別に実態を把握・検証し、発達段階に沿った効果的な取組に向けて見直しを図ります。

③読書教育の推進



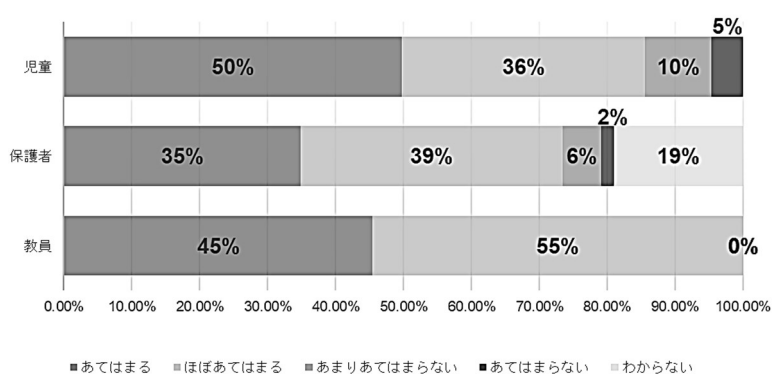
結果

「あてはまらない」「あまりあてはまらない」の回答が、合わせて15%であった。また、保護者の肯定的回答は74%と低かった。

次年度への改善策

家庭・地域と連携し、より子供たち主体の取組となるよう、既存の取組を生かしながら、充実を図ります。

④主体的なあいさつへの取組



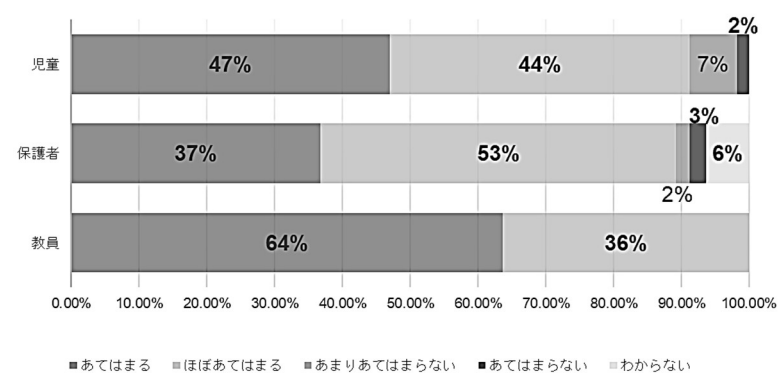
結果

教員と児童・保護者間において「あてはまる」の回答に17～27%の差があった。また、保護者の11%が否定的な回答であった。

次年度への改善策

課題となる場面、内容を検証し、児童会を主体とした取組に改善し、積極的に家庭への周知・共有を行っていきます。

⑤きまり順守に向けた取組



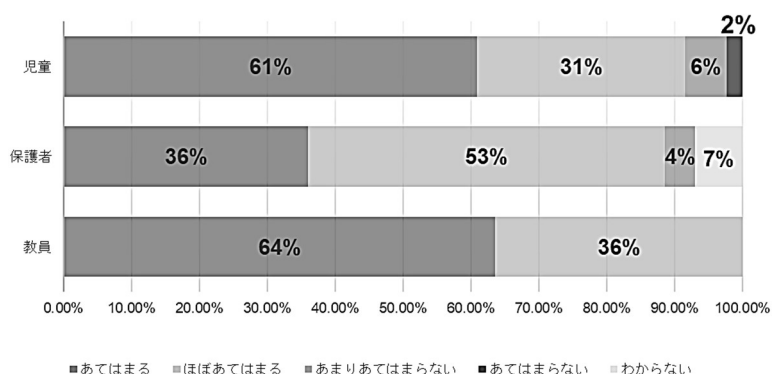
結果

児童・教員と保護者間において、「あてはまる」の回答に25～28%の差があった。

次年度への改善策

行事や道徳の授業を生かし、積極的に児童間交流に取り組みます。また、休み時間等、日常場面における児童観察の強化を検討してまいります。

⑥良好な友達とのかかわりに向けた取組



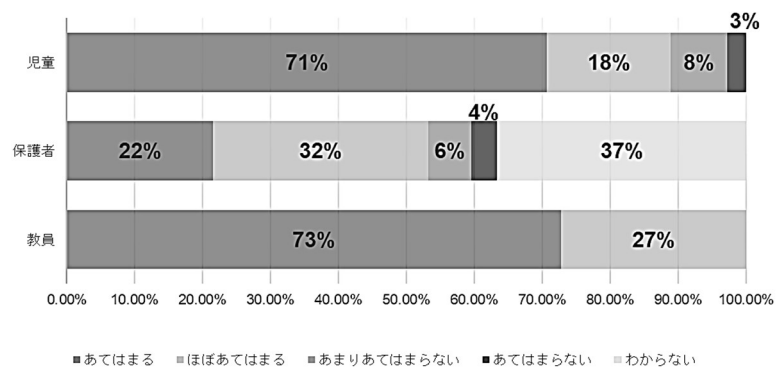
結果

いじめの未然防止・早期対応について、保護者の肯定的な回答率が54%であった。また、「わからない」の回答は37%であった。

次年度への改善策

いじめの未然防止・早期発見に向けた取組について、保護者の皆様への積極的な公開及び発信を検討してまいります。

⑦いじめ防止に向けた取組



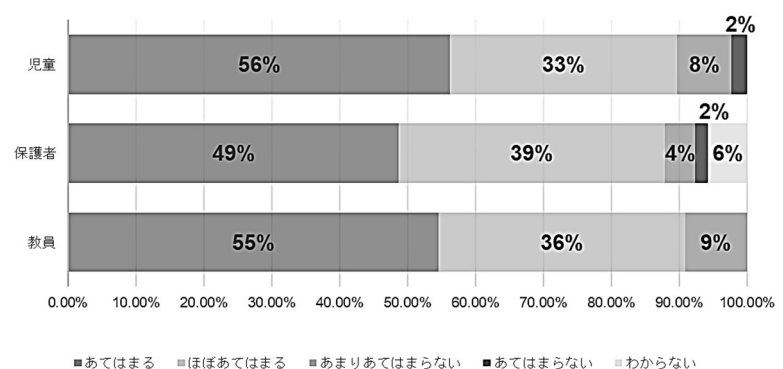
結果

三者とも、概ね同じ回答状況となった。

次年度への改善策

外遊びを奨励し、体力向上に向けた取組期間を設ける等、引き続き、積極的に取り組んでまいります。

⑧体力向上に向けた取組



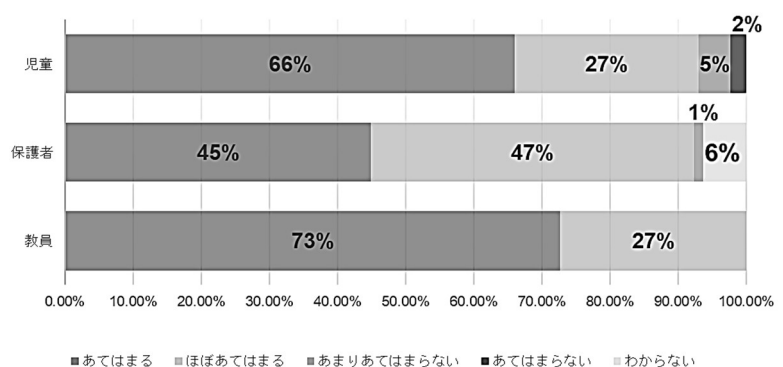
結果

肯定的な回答率は高いが、児童の7%が「あまりあてはまらない」「あてはまらない」と回答した。

次年度への改善策

「⑤きまり順守に向けた取組」の結果と合わせて検証し、子供たちにとって自分事となる安全教育に向けて見直してまいります。

⑨安全指導に向けた取組



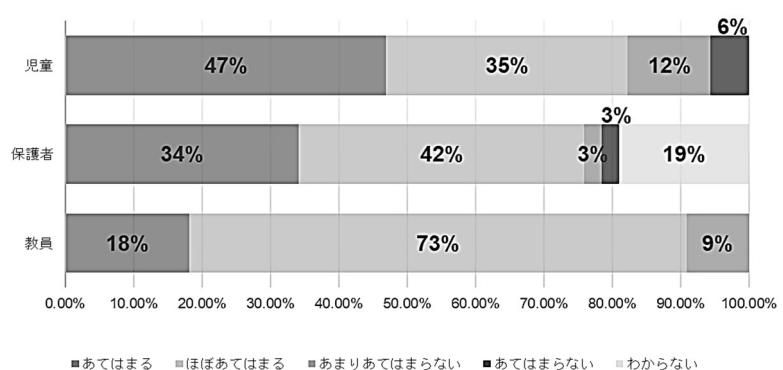
結果

教員・児童間において、「あてはまる」の回答に29%の差があった。

次年度への改善策

子供たちは、地域や地域の人々との学習を通してよさを感じていることから、様々な分野の地域人材を活用した授業を検討し、地域とのかかわりの更なる充実を図ってまいります。

⑩地域とのかかわり



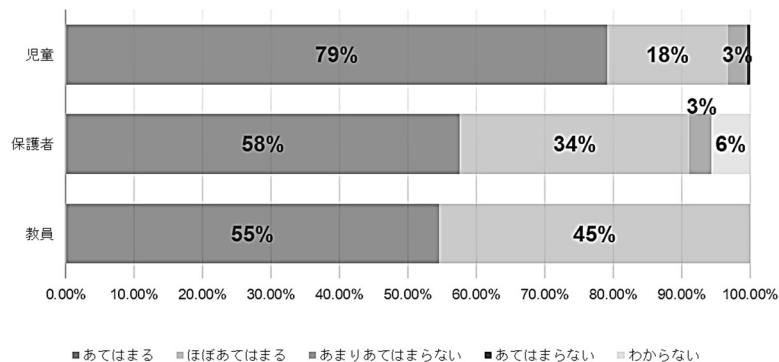
結果

三者とも、肯定的な回答率が90%を上回った。特に、児童の「あてはまる」の回答率は79%であり、全ての項目の中で一番高かった。

次年度に向けた改善策

引き続き、校内美化や子供たちが共有物を大切にするよう指導をしてまいります。

⑪校内美化



結果

三者とも、肯定的な回答率が90%を上回った。

次年度に向けた改善策

他のアンケート項目結果と比較・検討し、発信の内容について見直し、引き続き、積極的に発信をしてまいります。

⑫教育活動の発信

